

# 鳥獣被害に遭わないために ~気を付けるべき小さなポイント

## 1. 鳥獣被害に遭う原因を知る

Qなぜ鳥獣による農作物被害が発生するのか？

→A. **餌が安全に食べられる状態であるから**

- ①鳥獣にとって安全な環境であること
- ②食べられる餌があること

**①,②の条件を満たした時に獣害が発生する**

## 2. 餌を食べさせない環境

- ・ **鳥獣の餌となるものを減らす**
- ・ 身を隠せるヤブを刈り払う
- ・ 徹底的な追い払いで **農地や人を怖いと教え込む**

## 3. 防護柵を効果的に張る

- ・ **管理、点検ができる空間**を設ける
- ・ **侵入できる隙間を作らない**
- ・ 定期的な草刈と保守点検をする

鳥獣の餌となるもの具体例



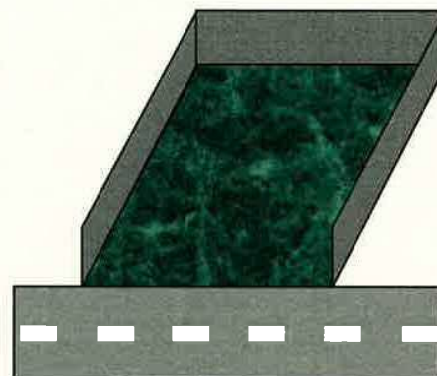
柵の外に出ているスイカ



放棄野菜



生ごみ



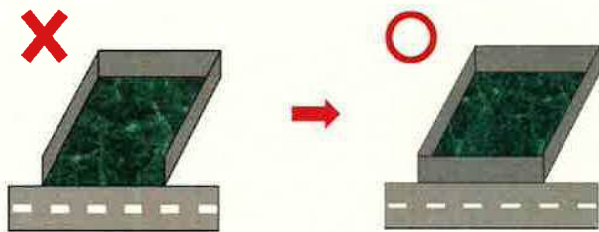
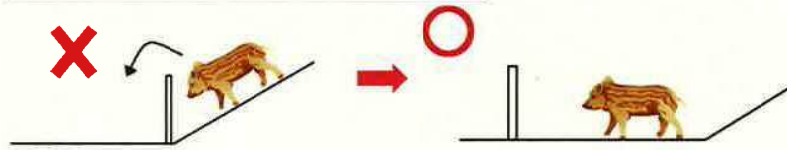
道路、河川沿いも設置



定期的な草刈り、点検

# 鳥獣被害に遭わないために ~具体的には

## ○防護柵のチェックポイント



道路、河川沿いも全て囲う

## ○周辺環境の整備



・鳥獣の餌となるものを減らす

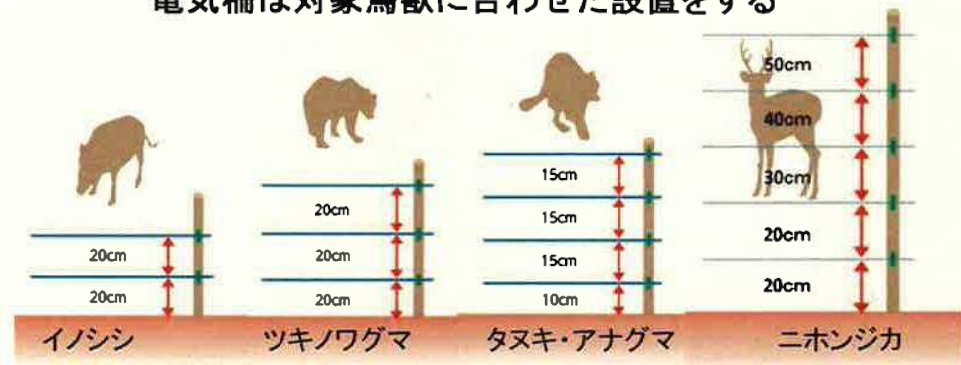


・身を隠せるヤブを刈り払う



・徹底的に追い払い、人や農地を怖いと教え込む

## 電気柵は対象鳥獣に合わせた設置をする



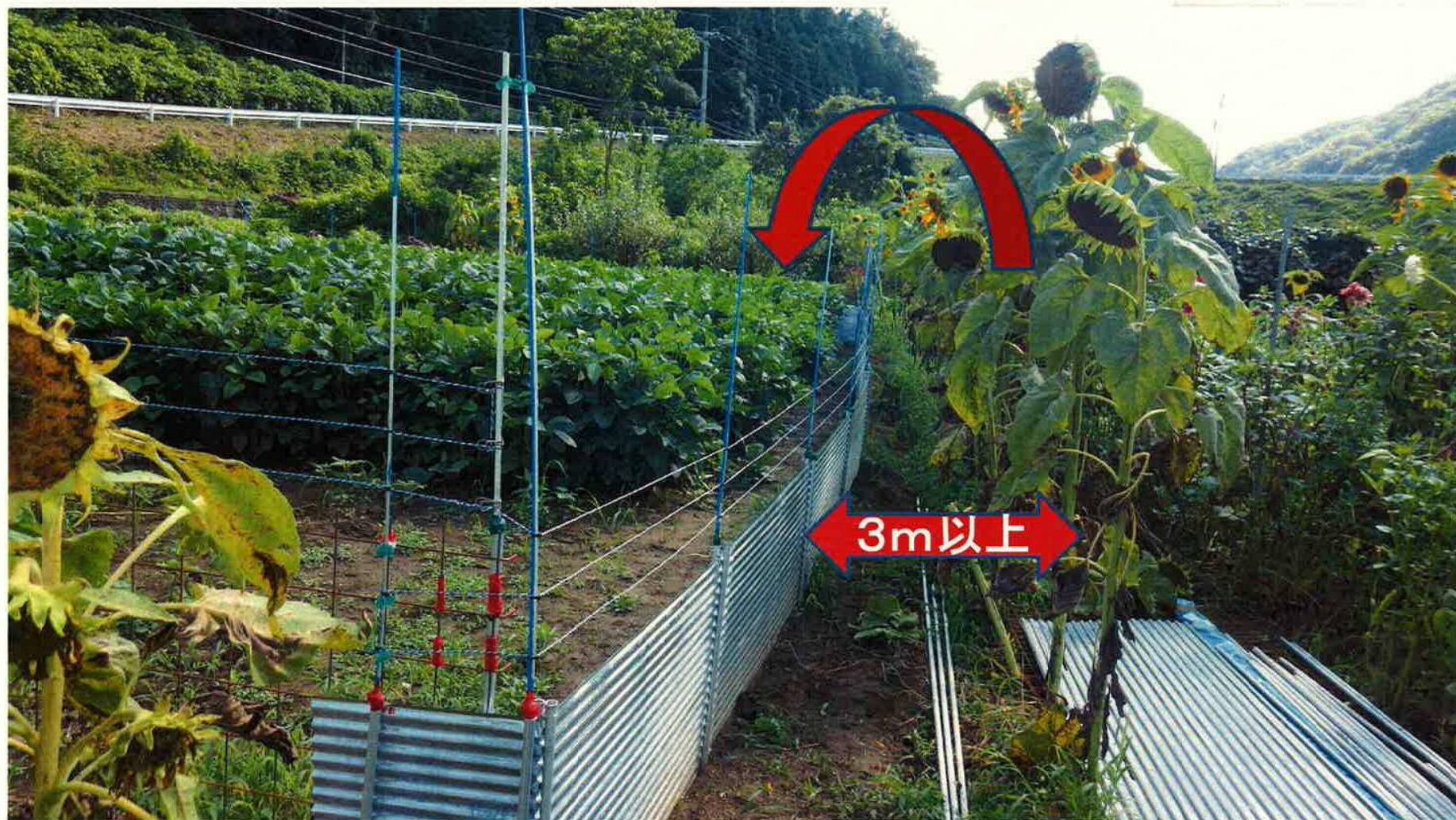
・定期的な保守点検をする



・管理、点検ができる幅を空ける

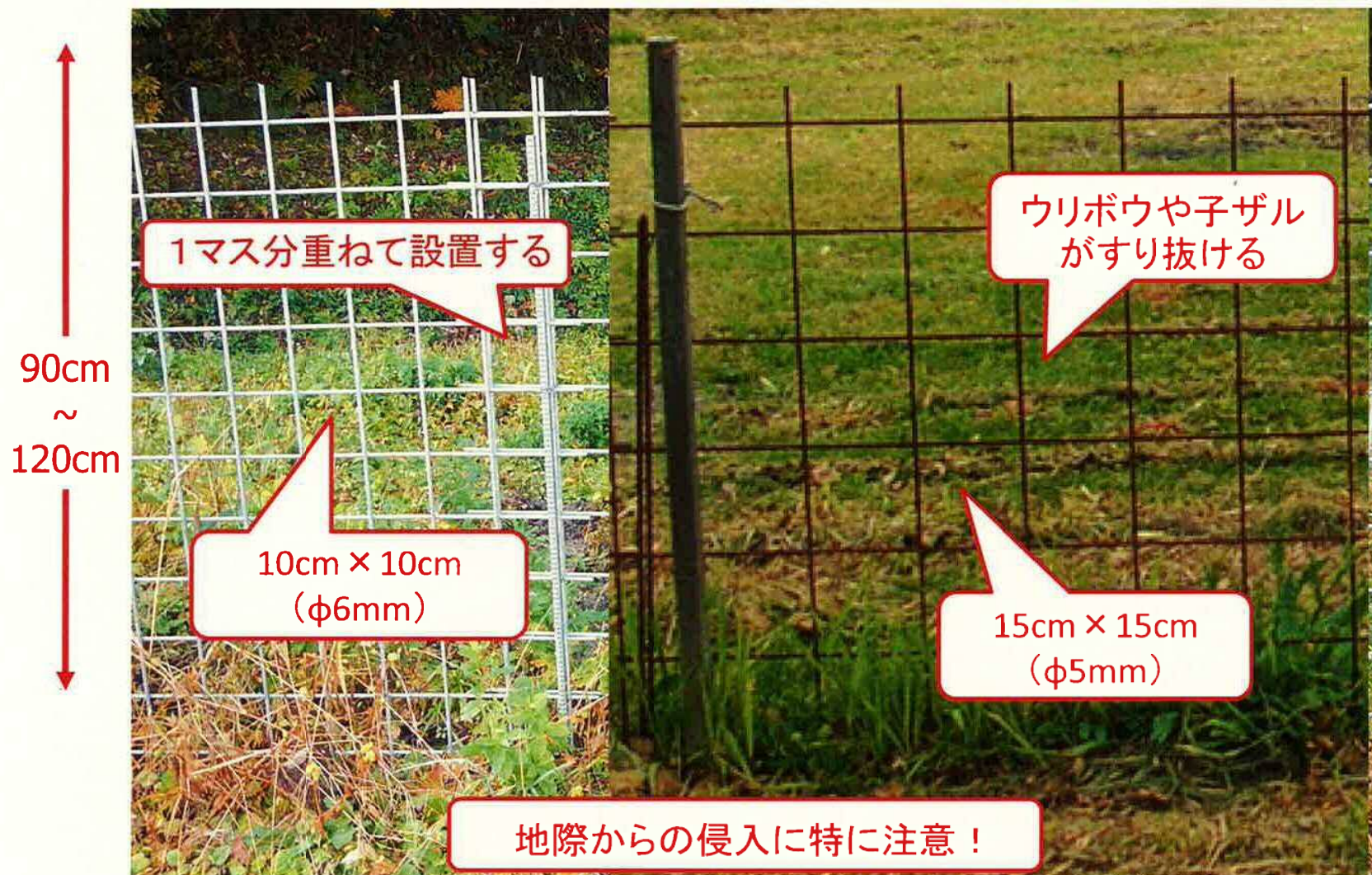
## 侵入防止柵の設置ポイント ①

○跳び込める足場から離して設置する。



## 侵入防止柵の設置ポイント ②

○しっかりした地面に突き刺すことが大事。



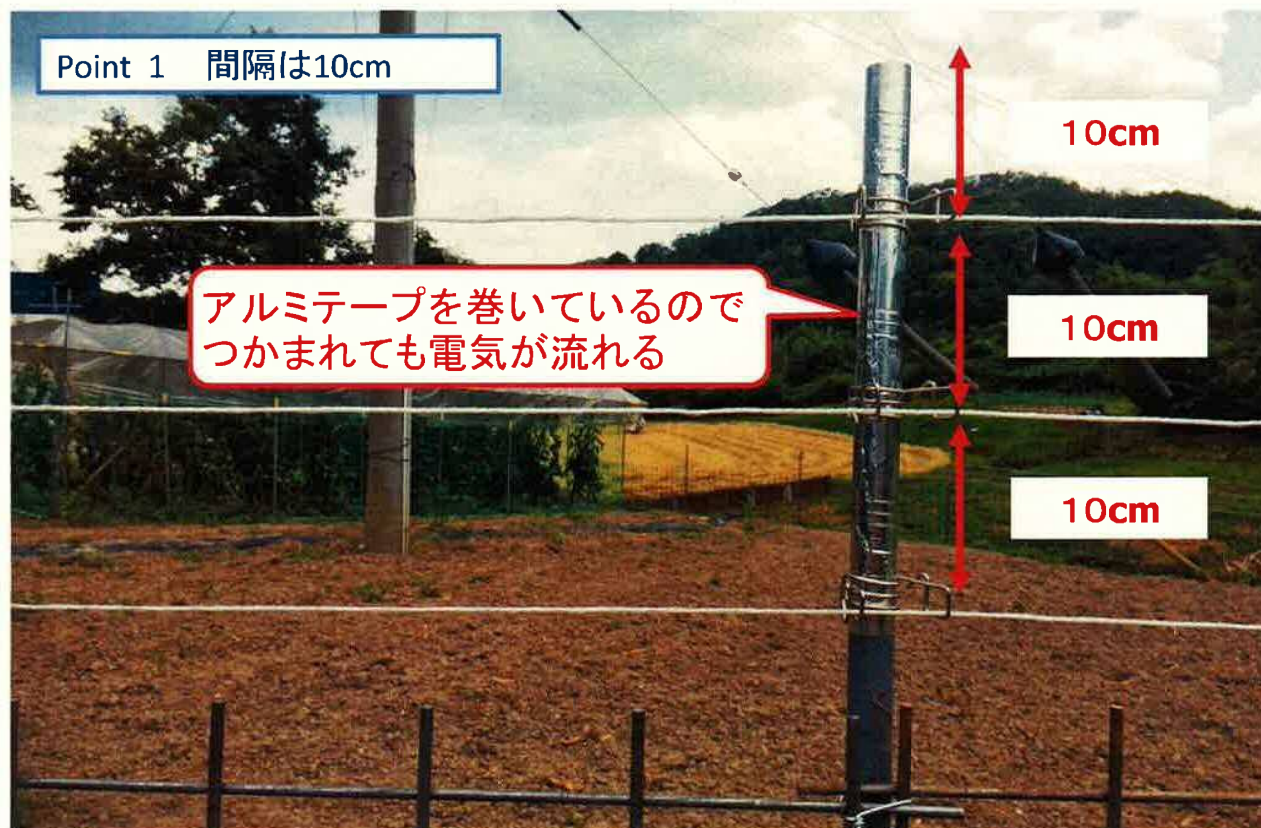
## 侵入防止柵の設置ポイント ③

○ワイヤーメッシュ、支柱からの漏電に注意。



## より効果的な設置ポイント(サル用)

○ワイヤーメッシュを(-)、電線を(+)として、登っているサルに電気ショックを与えます



## 電気柵等の設置研修会のご案内について(笹畑の様子)



H28.7月研修会の様子

○ご希望に応じまして、電気柵等の設置研修会を実施しますのでお気軽にご相談下さい。